

各 位

会 社 名 株式会社 梅 の 花 代表 者名 代表取締役社長 梅 野 重 俊 (コード番号 7604 東証第二部) 問合 せ 先 取締役管理本部長兼経理部長

上村正幸

(T E L 0942-38-3440)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年11月14日に公表いたしました平成26年9月期(平成25年10月1日~平成26年9月30日)第2四半期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 業績予想の修正について

平成26年9月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成25年10月1日~平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり
					四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15, 681	359	309	226	30. 77
今回修正予想(B)	15, 568	521	494	296	40. 32
增 減 (B-A)	△112	161	184	70	
増 減 率 (%)	△0. 7	44. 9	59. 7	31. 0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年9月期第2四半期)	15, 540	465	348	162	22. 55

(注) 当社は、平成25年4月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

## 2. 修正理由について

連結予想につきましては、2月の大雪の影響により売上高は計画を下回りましたが、人件費のコントロール及び物流の見直しによるコスト削減や販売促進費の抑制等により、営業利益、経常利益及び四半期純利益は計画を上回る見込みであります。

## 3. 通期業績について

先行きについては、当面、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により弱さが残るとされております。当社におきましては、第2四半期までの進捗状況と今後の見通しを総合的に判断し、売上高、経常利益及び当期純利益につきましては平成25年11月14日に発表いたしました予想数値に変更はありません。

(注)上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。